



4年学年通信 No.7

## 日間賀島宿泊体験

5/29～31日の2泊3日で、日間賀島で宿泊体験を行いました。

子ども達は、3つのゴールを目指して活動してきました。それは・・・

- ①4年生の仲間との仲を深める。
- ②瀬戸市と違う地域で体験的に学びを深める。
- ③自分達で行動して解決する自立心を高める。

それでは、どのような大冒険が待っていたのでしょうか。

今回の学年通信では、子ども達の3日間の学びをお伝えします！

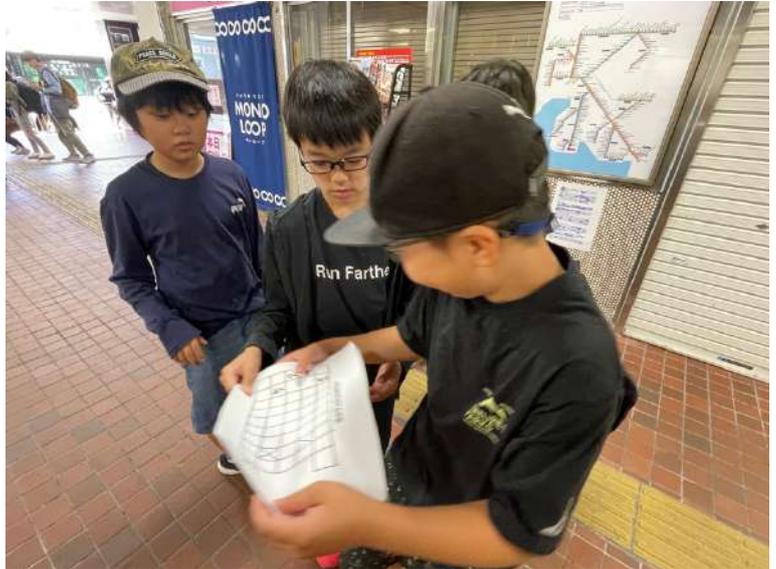


## 1日目 日間賀島への大冒険

1日目。前日までの大雨から嘘のように晴れ、雲一つない快晴が広がっています。名古屋駅に到着した子ども達は、目をキラキラと輝かせていました。

最初のミッションは「自分達の方で日間賀島に到着せよ！」です。

チェックポイントにいる先生からのナゾときに挑戦し、見事正解したら次のチェックポイントまでのルートが示されます。



みんなで協力しながら、なんとかクリアしようと頑張る姿が印象的でした。

教師の指示もなく、彼らは自分達で歩き、正しい電車に乗り、河和港まで無事に到着しました。



子どもを乗せた船は、ぐんぐん日間賀島へ進んでいきます。乗船中、デッキから「あ！今のイルカじゃない？」「あの島が日間賀島？」「いや、あれは知多半島！」など会話が弾みます。

20分ほどで西港に到着し、ビーチで最後のナゾときをした子ども達は、宿に向かって歩みを進めました。



そして・・・

全グループ、時間通りに宿にゴール！

その後は、自分達の部屋ごとに荷物をまとめ、広間に集って昼食をいただきました。

自分達の力で到着した達成感を味わいながら食べる牛丼は格別で、すぐに食べてしまう子が続出でした。



そこからは、グループごとに分かれて島の自由散策をしました。

今回のゴールは、「島の魅力発信！デジタルパンフレットを作ろう。」としています。

グループごとに視点を決めて、「食・ゴミ・地理歴史・景色・生き物」など8つに分かれて、島の調査を行いました。実際に島の人にお話を聞いたりなど、充実した活動になりました。



干物づくり体験では、あじを捌き、特製のたれに漬け込んで、網の上で干す作業をしました。

初めて魚を捌く子たちが多く、「包丁を入れることが少し難しかったけど、たのしかった」や「あじの内臓を取り出すことが、、、ちょっと、、、」といった感想をもっていました。



魚を自分の手で捌く体験を通して、命をいただくことへの感謝の気持ちを育むことができました。自分達で作った干物・・・学校に届くのが楽しみです！

花火・星空観察は、夕暮れ時のビーチで行いました。初日の達成感を喜び分かち合うスペシャル花火大会です。



打ち上げ花火が上がるたび大きな歓声が上がり、子どもたちのテンションも最高潮。

手持ち花火では、友達と花火の炎を眺めたり、線香花火で競ったりして楽しい思い出ができました。

星空観察では、シリウスや木星を見つけ、ゆっくりと流れる時間を感じました。



## 2日目 島の自然とくらし



天気は曇り時々晴れ。朝から子ども達は元気いっぱいです。

2日目は、ビーチクリーンプロジェクト、釣り、地引網体験、BBQ と日間賀島の自然やくらしを体験する活動が多くありました。

ビーチクリーンプロジェクトでは、東港の海岸沿いを清掃しました。

お菓子のごみやペットボトルの他にも、シーグラスや瀬戸焼に似た陶器の破片など、様々なものを見つけて拾う子どもたちの姿がありました。



釣りは、西港の堤防で行いました。

釣りレンタル屋さんの情報によると、「後半組が釣りをした時には、潮の流れが大きく変わっており魚が多くやってきた」とお話をしてくださいました。

釣りレンタル屋さんのお話されたように、後半組は10匹も釣り上げることができました。



地引網体験では、日間賀島の漁師さんに地引網のやり方を教わりました。

4年生のみんなが力を合わせて網を引き、網の中に魚がいることが確認できると、子どもたちは興味津々。いきのいい魚をみんなでバケツに運びました。

スズキやボラ、クロダイ、フグなどを獲ることができました。

BBQ では、地引網体験で獲れたクロダイを炭火で焼いて食べましたよ。

新鮮な魚を一味違い、子どもたちのなかには、「普段は魚を食べることはしないけど、今日獲れた魚を食べてみたらすごく美味しかった！！！」と話していました。



他にも、漁師さんが捌いてくださった刺身や、特製焼きそばなど、日間賀島の味に舌鼓を打ちました。

### 3日目 さよなら日間賀島

子ども達がぐっすり寝ている間に雨雲は過ぎ去り、くもりで涼しい気候の中、朝を迎えました。

朝のミッションは、荷物のまとめと布団の整理です。

その後は、島の自由散策で見つけた情報をまとめる活動を行いました。

それぞれのグループで二日間の活動を振り返りながらまとめる様子が見られました。



そして、いよいよ日間賀島との別れ。

ホテルから西港に向かう子どもたちは「まだ帰りたくない!」「もう一泊しましょうよ!先生」というように三日間が充実した時間であったことを物語る声があがりました。

最後日間賀島に手を振りながら別れを告げ、帰りの荷物を背負いながら名古屋駅に到着し、3日間の思い出を胸に秘めて解散しました・・・

-----

子ども達は、どんなお土産話をお家に持ち帰ったでしょうか。

改めまして、今回の台風などでスケジュール変更も多くご心配をおかけした中、子ども達の活動を見守りご支援いただき、本当にありがとうございました。

日間賀島で学んだことを、4年生の生活に活かしていけるよう、教員一同学校生活のサポートを続けていきたいと思えます。

また、子ども達のデジタルパンフレットもお楽しみに!

以上、日間賀島宿泊体験レポートでした!

